



File No.19 村上家住宅

かやぶきの古民家が  
伝える懐かしの情景

千厩町小梨にある「村上家住宅」は、江戸時代末期以前に建てられたとされる民家です。

母屋、馬屋、厩、小家の4棟はいずれもかやぶき、土壁で仕上げられた柱、土壁内部には真つ黒にすけた「かまど神様」。周囲の竹林と相まって、懐かしい民家の情景を今に伝えてくれています。

いずれの建物も保存状態がよく、県内の建築文化民家の建築史上極めて貴重なものと認められ、平成8年に県の文化財に指定されています。

【アクセス】市営バス(千厩)みなみ交流センター前バス停から徒歩5分